

**製品名: 炭酸脱水酵素 2 (13N16) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe07920**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:2000,IF-P 1:200-1:2000
分子量	29kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CA2
別名	Carbonic anhydrase 2; Carbonate dehydratase II; Carbonic anhydrase C; CAC; Carbonic anhydrase II; CA-II; CA2;
遺伝子 ID	760.0
SwissProt ID	P00918
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 II の合成ペプチド

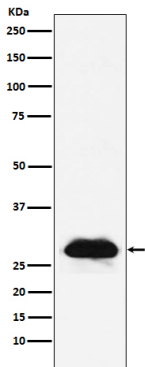
## 背景

骨吸収および破骨細胞の分化に必須（類似性による）。二酸化炭素の可逆的な水和。シアナミドを尿素に水和することができる。眼の前房への体液分泌の調節に関与する。骨吸収および破骨細胞の分化に必須（類似性による）。二酸化炭素の可逆的な水和。シアナミドを尿素に水和することができる。眼の前房への体液分泌の調節に関与する。プロトン結合ペプチドの吸収中に十二指腸上部絨毛上皮の細胞内 pH 調節に寄与する。SLC26A6 の塩化物-重炭酸塩交換活性を刺激する。

## 研究分野

窒素代謝;

## 画像データ



A431 細胞溶解物中の炭酸脱水酵素 2 発現のウエスタン ブロット分析。